平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場会社名　株式会社 ミツバ　　上場取引所　東
コード番号　7280　URL　http://www.mitsuba.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 阿久戸　庸夫
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長　(氏名) 武　信幸　TEL 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日　平成25年2月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	169,724	10.2	8,219	61.1	9,096	99.1	3,960	89.1
24年3月期第3四半期	154,081	△3.2	5,101	△41.3	4,568	△40.7	2,094	△51.5

(注)包括利益　25年3月期第3四半期　3,978百万円　(―%)　24年3月期第3四半期　△1,623百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	88.41	―
24年3月期第3四半期	46.74	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	194,324	43,978	18.5
24年3月期	194,165	41,176	17.5

(参考) 自己資本　25年3月期第3四半期　35,968百万円　24年3月期　33,919百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	7.00	7.00
25年3月期	―	―	―		
25年3月期(予想)				7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	222,000	6.8	7,700	△2.9	7,000	△3.7	1,500	△48.6	33.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) パルテス・デ・プレシシオン・ミツバ・デ・メヒコ・エス・エー・デ・シー・ブイ、ピーティー・ジデコ・インドネシア 、 除外 ―社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	45,581,809 株	24年3月期	45,581,809 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	787,225 株	24年3月期	784,861 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	44,796,062 株	24年3月期3Q	44,806,903 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（６）セグメント情報等 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要やエコカー補助金等の効果により、前年同期に比べ大幅に回復したものの、長引く円高や中国での自動車販売台数減少に伴う輸出の減少により、依然として先行きは不透明な状況が続きました。また、世界経済は、米国で自動車販売の増加や個人消費の伸び拡大などの要因により緩やかな景気回復が続きましたが、欧州の金融不安の継続や中国の景気減速など、取り巻く環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループの連結売上高は1,697億24百万円（前年同期比10.2％増加）、連結営業利益は82億19百万円（前年同期比61.1％増加）、連結経常利益は90億96百万円（前年同期比99.1％増加）、法人税等と少数株主利益を控除し、四半期純利益は39億60百万円（前年同期比89.1％増加）となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業の売上高は1,631億87百万円（前年同期比10.3％増加）となり、セグメント利益は79億87百万円（前年同期比46.5％増加）となりました。

情報サービス事業の売上高は61億34百万円（前年同期比5.1％増加）となり、セグメント利益は48百万円（前年同期は５億24百万円のセグメント損失）となりました。

その他事業は、売上高は19億43百万円（前年同期比5.2％増加）、セグメント利益は１億61百万円（前年同期比8.8％増加）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末における資産の残高は、1,943億24百万円（前連結会計年度末1,941億65百万円）となり、１億59百万円増加しました。流動資産は1,117億２百万円となり33億４百万円減少し、固定資産は、826億22百万円となり34億63百万円増加しました。

流動資産は、現金及び預金が47億61百万円減少、受取手形及び売掛金が14億３百万円減少したことが主な要因です。固定資産は、有形固定資産が46億47百万円増加したことが主な要因です。

当第３四半期連結会計期間末における負債の残高は、1,503億45百万円（前連結会計年度末1,529億88百万円）となり、26億42百万円減少しました。流動負債は、1,142億62百万円となり27億11百万円増加し、固定負債は360億83百万円となり53億54百万円減少しました。

流動負債は、短期借入金が67億91百万円増加したことが主な要因です。固定負債は、長期借入金が54億31百万円減少したことが主な要因です。

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、439億78百万円（前連結会計年度末411億76百万円）となり、28億２百万円増加しました。これは利益剰余金の増加が主な要因です。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期（平成24年４月１日～平成25年３月31日）の自動車産業におきましては、日本でのエコカー補助金制度の終了に伴う自動車生産の減少や、中国での販売台数の減少もあり、収益は大変厳しい状況が予想されます。従いまして、通期の業績予想につきましては、平成24年12月21日に発表しました予想から修正は行っておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第１四半期連結累計期間より、パルテス・デ・プレシシオン・ミツバ・デ・メヒコ・エス・エー・デ・シー・ブイ及び、ピーティー・ジデコ・インドネシアは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第３四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ81百万円増加しております。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,099	28,338
受取手形及び売掛金	41,500	40,097
有価証券	499	356
商品及び製品	8,501	10,490
仕掛品	4,177	4,598
原材料及び貯蔵品	12,953	13,007
繰延税金資産	882	1,407
その他	13,555	13,542
貸倒引当金	△163	△137
流動資産合計	115,006	111,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	50,934	52,794
減価償却累計額	△35,139	△35,881
建物及び構築物（純額）	15,794	16,913
機械装置及び運搬具	93,837	97,591
減価償却累計額	△75,162	△76,571
機械装置及び運搬具（純額）	18,674	21,020
工具、器具及び備品	42,325	42,759
減価償却累計額	△40,094	△40,186
工具、器具及び備品（純額）	2,231	2,572
土地	5,483	6,127
リース資産	2,900	3,268
減価償却累計額	△1,255	△1,460
リース資産（純額）	1,644	1,807
建設仮勘定	4,140	4,175
有形固定資産合計	47,969	52,616
無形固定資産	2,400	2,440
投資その他の資産		
投資有価証券	19,555	18,142
長期貸付金	538	782
繰延税金資産	700	698
長期前払費用	6,706	6,204
その他	1,341	1,792
貸倒引当金	△53	△55
投資その他の資産合計	28,787	27,564
固定資産合計	79,158	82,622
資産合計	194,165	194,324

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,051	18,717
短期借入金	59,729	66,520
1年内償還予定の社債	160	160
未払金及び未払費用	18,646	20,317
未払法人税等	727	1,085
賞与引当金	2,920	2,103
製品保証引当金	1,729	707
その他の引当金	336	296
その他	3,250	4,354
流動負債合計	111,551	114,262
固定負債		
社債	372	292
長期借入金	34,425	28,994
繰延税金負債	4,214	4,183
引当金	680	736
その他	1,744	1,876
固定負債合計	41,437	36,083
負債合計	152,988	150,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	9,885
資本剰余金	15,718	15,718
利益剰余金	16,253	19,362
自己株式	△546	△547
株主資本合計	41,310	44,418
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,996	3,978
為替換算調整勘定	△11,387	△12,428
その他の包括利益累計額合計	△7,391	△8,450
少数株主持分	7,257	8,010
純資産合計	41,176	43,978
負債純資産合計	194,165	194,324

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
売上高	154,081	169,724
売上原価	135,125	146,429
売上総利益	18,956	23,294
販売費及び一般管理費	13,855	15,075
営業利益	5,101	8,219
営業外収益		
受取利息	234	191
受取配当金	383	307
持分法による投資利益	606	681
為替差益	－	414
その他	769	720
営業外収益合計	1,994	2,315
営業外費用		
支払利息	867	945
為替差損	1,089	－
その他	569	492
営業外費用合計	2,526	1,437
経常利益	4,568	9,096
特別利益		
固定資産売却益	116	208
製品保証引当金戻入額	175	－
負ののれん発生益	－	183
その他	255	167
特別利益合計	548	559
特別損失		
固定資産除却損	118	97
製品保証引当金繰入額	102	228
取引調査関連損失	361	483
課徴金	－	1,107
その他	295	304
特別損失合計	877	2,221
税金等調整前四半期純利益	4,239	7,435
法人税等	1,312	2,486
少数株主損益調整前四半期純利益	2,926	4,948
少数株主利益	832	988
四半期純利益	2,094	3,960

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,926	4,948
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,134	△5
為替換算調整勘定	△3,249	△997
持分法適用会社に対する持分相当額	△165	32
その他の包括利益合計	△4,549	△969
四半期包括利益	△1,623	3,978
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,359	2,901
少数株主に係る四半期包括利益	△263	1,077

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,239	7,435
減価償却費	8,476	8,009
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△14	27
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,158	△817
受取利息及び受取配当金	△618	△498
支払利息	867	945
持分法による投資損益（△は益）	△606	△681
有形固定資産売却損益（△は益）	△104	△206
売上債権の増減額（△は増加）	△9,084	1,612
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,426	△2,280
仕入債務の増減額（△は減少）	7,520	△5,902
その他	△1,901	1,630
小計	6,187	9,273
利息及び配当金の受取額	584	512
利息の支払額	△871	△887
法人税等の支払額	△2,046	△2,116
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,853	6,782
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	258	200
有形固定資産の取得による支出	△8,212	△11,260
有形固定資産の売却による収入	276	1,371
投資有価証券の取得による支出	△682	△199
投資有価証券の売却による収入	259	10
貸付けによる支出	△1,184	△1,491
貸付金の回収による収入	279	957
その他	△1,118	△458
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,123	△10,870
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	11,059	1,584
長期借入れによる収入	12,415	6,191
長期借入金の返済による支出	△7,766	△6,680
社債の償還による支出	△24	△80
配当金の支払額	△268	△313
少数株主への配当金の支払額	△332	△182
その他	△952	△1,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,130	△643
現金及び現金同等物に係る換算差額	△641	△134
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	7,218	△4,866
現金及び現金同等物の期首残高	22,523	31,897
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	－	159
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△205	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,536	27,190

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	輸送用機器関連事業	情報サービス事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	147,333	5,049	1,698	154,081	－	154,081
セグメント間の内部売上高又は振替高	584	788	148	1,521	(1,521)	－
計	147,917	5,838	1,846	155,603	(1,521)	154,081
セグメント利益（又はセグメント損失）	5,451	(524)	148	5,075	25	5,101

（注）１．セグメント利益の調整額25百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年12月31日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	輸送用機器関連事業	情報サービス事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	162,695	5,250	1,778	169,724	－	169,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	492	883	164	1,540	(1,540)	－
計	163,187	6,134	1,943	171,265	(1,540)	169,724
セグメント利益	7,987	48	161	8,197	22	8,219

（注）１．セグメント利益の調整額22百万円は、セグメント間取引消去であります。
２．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。